

令和6年度 事業報告及び決算

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

公益財団法人 鈴鹿国際交流協会

目 次

事業報告書

公益目的事業	1
1 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業	
2 多文化共生推進事業	
3 人材の育成及び市民活動等の支援事業	
法人事業	9
1 理事会	
2 評議員会	
3 決算監査	
4 その他	

決算報告書

1 貸借対照表	1 3
2 正味財産増減計算書	1 4
3 正味財産増減計算書内訳表	1 6
4 財務諸表に関する注記	1 8
5 付属明細書	2 0
6 財産目録	2 1

事業報告書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

I 公益目的事業

1 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業

(1) 鈴鹿市・ベルフォンテン市青少年相互交流事業

ア 概要

7月29日(月)～8月7日(水)の間、派遣生(8名)がベルフォンテン市を訪問しました。

イ 日程

下表のとおり

月日	行程
7/29(月)	出発 ➡ シカゴ(泊)
7/30(火)	シカゴ市内観光(シカゴ泊)
7/31(水) ～8/4(日)	シカゴ ➡ ベルフォンテン市(ホームステイ) ●各種行事(市長表敬訪問、市内視察、フェアウェルパーティー等)実施
8/5(月)	ベルフォンテン市 ➡ シカゴ(泊) ※ 乗継便遅延のため1日遅れる。
8/6(火)	シカゴ ➡ 日本
8/7(水)	中部国際空港(到着) ➡ 鈴鹿へ

ウ ベルフォンテン市での様子

(シカゴ到着)



(市長表敬訪問)



(消防署視察)



(警察署視察)



(インディアンレイク)



(フェアウェルパーティーでの派遣生プレゼン)



エ 帰国報告会

8月28日(水)午後4時から、鈴鹿市役所6階の庁議室において、派遣生より末松市長に、ベルフォンテン市長からの親書を手渡すなど、報告会を行いました。

(2) 国際理解講座

ア 国際理解講座「韓国文化の旅」第1回 韓国文化理解講座

(ア) 日時

令和7年1月18日(土) 10時～11時30分

(イ) 場所

鈴鹿市文化会館2F 第1研修室

(ウ) 内容

韓国文化理解講座

(エ) 講師

申 絹愛(しん きょね)さん

(オ) 参加者

50名



(※ 案内チラシより)

イ 国際理解講座「韓国文化の旅」(第2回) 韓紙工芸講座

(ア) 日時

令和7年2月15日(土) 10時～12時

(イ) 場所

鈴鹿市文化会館3F 陶芸室

(ウ) 内容

韓紙を使った韓国の伝統工芸品作り

(エ) 参加者

22名

(オ) 講師

申 絹愛さん

(しん きょね)



(当日の様子)

(3) 国際理解料理講座

ア ウクライナ料理講座

(ア) 日時

令和6年11月30日(土) 10時～14時

(イ) 場所

鈴鹿市文化会館 1F 調理室

(ウ) 内容

ウクライナ料理講座

(エ) 講師

柏谷オーリャ さん

(オ) 参加者

28名

(カ) その他

12月1日発行の読売新聞(及び読売オンライン)に掲載されました。



赤いスープが鮮やかな「ボルシチ」(手前)

ウクライナ出身女性、料理教室でボルシチ「みそ汁と一緒に」「家庭ごとに味・具材違う」...三重・鈴鹿

2024/12/01 14:55 ウクライナ情勢

スクラップに追加



ロシアのウクライナ侵略が始まってから1000日が過ぎた。ウクライナ出身で約25年前から日本で暮らす柏谷オーリャさん(43)(三重県鈴鹿市)は、祖国に残る母や友人の無事を確認するため、今も毎日、連絡をとっている。侵略開始以来、支援活動が続けてきた。30日には、ウクライナの伝統料理の作り方を教える講座を鈴鹿市内で開いた。祖国の食文化とともに、戦地の現状を知ってもらいたいと語った。(小林加央、写真)



ウクライナ料理講座の講師を務めた柏谷オーリャさん(11月30日、鈴鹿市で)

(※「読売オンライン」より一部抜粋)

イ 外国人向けの日本料理講座

(ア) 日時

令和7年3月29日(土) 10時～14時

(イ) 場所

鈴鹿市文化会館 1F 調理室

(ウ) 内容

春の弁当料理講座

- ・三食そぼろ弁当とけんちん汁
- ・日本の料理と栄養管理のお話

(エ) 参加者

7名

(オ) 講師

岡田 忍(おかだしのぶ)さん



2 多文化共生推進事業

(1) 多文化共生啓発イベント

国際交流フェスタ2024「わいわい春まつり」

ア 日時

令和6年4月21日(日)

10時～15時30分

イ 場所

鈴鹿ハンター及び弁天山公園

ウ 参加者

約3,000人

エ 会場の様子



(2) 日本語講座の開催

ア 女性のための日本語教室(入門)

(ア) 日時

令和6年4月18日(木)～7月11日(木)

毎週木曜日19時～20時30分(12回)

(イ) 場所

ジェフリーすずか

(ウ) 講師

松葉 善美 さん

(エ) 受講者数

7名

(オ) 修了者数

4名

イ 日本語講座 日本語能力試験N2対策講座

(ア) 日程



令和6年9月5日（木）～11月21日（木）

毎週木曜日19時～20時30分（12回）

（イ）場所

鈴鹿市文化会館3階 第5研修室

（ウ）講師

吉田 涼子 さん

（エ）受講者数

7名

（オ）修了者数

4名



（3）長期休み時の外国につながる児童の宿題支援

ア 夏休みの学習支援教室

（ア）概要

夏休み期間に、ボランティアの方々に御協力いただき、市内3カ所で学習支援教室を開催しました。その実績は、下表のとおりです。

	桜島小学校	一ノ宮小学校	鈴鹿工業高等専門学校
日程	7/30～8/9	7/30～8/9	8/19～8/30
延べ日数	9日間	9日間	9日間
児童参加者（延べ人数）	125人	158人	30人
ボランティア参加者（延べ人数）	72人	80人	36人
備考	8/9：中止（巨大地震注意）		8/27～8/30：中止 （台風10号接近）

（当日の様子）



イ 冬休みの学習支援教室

（ア）概要

令和6年12月下旬に、鈴鹿市文化会館と鈴鹿工業高等専門学校を会場に、冬休みの宿題支援教室を開催いたしました。

その実績は、下表のとおりです。

	鈴鹿市文化会館	鈴鹿工業高等専門学校
日程	12月24日（火）	12月26日（木）
開催日数（延べ日数）	1日	1日
児童参加者（延べ人数）	9名	15名
ボランティア参加者（延べ人数）	9名	10名

（４）相談事業

ア ポルトガル語による心の相談会

（ア）日時

令和6年10月26日（土）9時～16時

（イ）場所

鈴鹿市文化会館3F 第5研修室

（ウ）相談員

ホカマ・サラ 先生

（エ）相談者

6名

（オ）概要

全ての方が参加いただき、割り当てられた各45分の相談時間の中で相談を受けました。

SIFA事務所が待合室でしたので、待ち時間を利用して、他の相談を受けました。



イ 窓口相談

（ア）概要

SIFAでは、ポルトガル語、スペイン語及び英語通訳により、日常的に相談を受け付けています。

言語別集計及び国籍別集計は下表のとおりです。

（言語別集計：延べ人数）

	ポルトガル語	スペイン語	英語	その他	合計
相談人数（人）	91人	46人	6人	7人	150人

（国籍別集計：延べ人数）

	ブラジル	ペルー	ネパール	その他	合計
相談人数（人）	91人	45人	2人	12人	150人

（イ）相談内容

相談内容は多岐にわたりますが、基本的に各種文書の翻訳や、関係する機関や団体との通訳が主な業務となっています。

（５）その他

ア 機関誌（SIFAニュース）の発行

発行実績は下表のとおり

	発行年月	発行部数	主な内容
春号	令和6年4月	500部	わいわい春まつり、ベルフォンテン市派遣生募集
夏号	令和6年7月	490部	夏休み宿題支援の募集、事務所移転
秋号	令和6年10月	450部	ベルフォンテン市派遣報告、冬休み宿題支援募集
冬号	令和7年1月	460部	国際理解料理講座報告、わいわい春まつり準備

イ ホームページ等での情報提供

ホームページ、Instagram及びフェイスブック等による、多言語での情報発信を随時発信しています。

3 人材の育成及び市民活動等の支援事業

(1) 日本語ボランティア養成講座

ア 概要

地域の日本語教室に、ボランティアとして参加いただく方を養成するために、講座を開講しました。

5/31：中日新聞（鈴鹿・亀山版）

イ 日時

令和6年5月18日（土）～

6月22日（土）

毎週土曜日の午後に開催

ウ 場所

鈴鹿地域職業訓練センター

及びジェフリーすずか

エ 講師

吉田 涼子さん・松葉 善美さん

オ 修了者数

6名



5/30：中日新聞（鈴鹿・亀山版）

(2) 他団体との連携

ア JICAグローバルプログラム（派遣前型）

受入れ

(ア) 期間

令和6年5月9日（木）～7月19日（金）

(イ) 受入人数

2名

(ウ) 概要

JICAグローバルプログラム（派遣前型）とは、JICA（独立行政法人国際協力機構）海外協力隊合格者のうち、帰国後も日本国内の



地域が抱える課題解決に取り組む意思を有する希望者を対象に、派遣前に国内で研修を行うものです。

イ 鈴鹿市・三重県総合防災訓練への参加

(ア) 日時

① 第1日：令和6年12月21日（土）9時～16時

② 第2日：令和6年12月22日（日）9時～16時

(イ) 場所

鈴鹿サーキット GPスクエア 啓発ブースコーナー

(ウ) 内容

ピクトグラム・多言語表示、やさしい日本語、翻訳アプリ（VoiceTra）のパネル展示・啓発、外国人来場者に対する大地震に備える啓発等を実施しました。

(エ) ボランティア

これまでに多言語災害ボランティア研修を受けた、3名の方々に御参加いただきました。

ウ インターンシップ（高校生）受入れ

(ア) 概要

鈴鹿商工会議所・鈴鹿市産業政策課を経由して、インターンシップ（2名）を受入れました。

(イ) 実績

① 亀山高校より1名（2年生：男子）

受入れ期間：11月12日（火）～15日（金）

② 鈴鹿高校より1名（1年生：女子）

受入れ期間：11月12日（火）～14日（木）

(3) その他

ア にほんごサロン おいん

日本語を使った、外国人と日本人が交流する場が求められていたため、日本語ボランティア養成講座修了生により設立された。

原則として、毎月第1土曜日の午前に、牧田コミュニティセンターで開催しています。

イ 鈴鹿市社会福祉協議会に関係する「鈴とも」の活動に参加

毎月第三火曜日の19時からの会議に出席

ウ その他

三重県地域日本語教育コーディネーター研修、笹川平和財団：新人流の共生モデル構築事業、鈴鹿子ども支援ネットワーク等、各種組織・団体と協働

Ⅱ 法人事業

1 理事会

理事会の開催状況は下表のとおり

	日時・場所	内容
第1回臨時理事会 (決議の省略)	①令和6年4月初旬 ②書面開催	○決議事項 専務理事の選任
第1回通常理事会	①令和6年5月29日 ②市役所別館第3	○決議事項 第1号議案 令和5年度事業報告及び決算 第2号議案 事務所の移転 第3号議案 就業規程の一部改正 第4号議案 副理事長の選任 第5号議案 定時評議員会の開催 ○報告事項 報告第1号 次期理事候補者の推薦 報告第2号 第1回職務執行状況の報告
第2回臨時理事会	①令和6年9月27日 ②文化会館研修室	○協議事項 令和7年度事業計画及び予算編成方針 ○報告事項 報告第3号 第2回職務執行状況の報告
第2回通常理事会	①令和7年3月4日 ②文化会館研修室	○決議事項 第6号議案 収支予算書(補正第1号) 第7号議案 令和7年度事業計画収支予算等 第8号議案 給与規程の一部改正 第9号議案 臨時評議員会の招集 ○協議事項 災害対応マニュアル(素案) ○報告事項 報告第4号 第3回職務執行状況の報告

2 評議員会

評議員会の開催状況は下表のとおり

	日時・場所	内容
定時評議員会	①令和6年6月24日 ②市役所別館第3	○決議事項 第1号議案 令和5年度の計算書類等の承認 第2号議案 理事辞任に伴う後任理事の選任 ○報告事項 報告第1号 令和5年度事業報告の内容報告 報告第2号 事務所の移転 報告第3号 就業規程の一部改正

		報告第4号 副理事長の選任
臨時評議員会	①令和7年3月19日 ②文化会館研修室	○決議事項 第3号議案 監事退任に伴う後任監事の選任 ○報告事項 報告第5号 令和6年度収支予算の変更 報告第6号 令和7年度事業計画収支予算等 報告第7号 職員給与規程の一部改正 報告第8号 災害対応マニュアル（素案）

3 決算監査

決算監査の開催状況は下表のとおり

	日時・場所	内容
決算監査	①令和6年5月9日 ②市役所別館第3	○監査事項 ・令和5年度に係る貸借対照表 ・正味財産増減計算書 ・正味財産増減計算書内訳表 ・財産目録及びその他付属書類

4 その他

（1）理事長定例打合せ会議

理事長との定例打合せ会議の開催状況は下表のとおり

年月日	時間	場所・内容等
令和6年4月1日（月）	13時30分～	○場所 SIFA事務所 ○内容 ①報告事項 ②今後の予定 ③その他
令和6年4月25日（木）	13時30分～	
令和6年5月30日（木）	13時30分～	
令和6年6月24日（月）	16時～	
令和6年7月19日（金）	14時～	
令和6年8月28日（水）	15時～	
令和6年9月27日（金）	15時～	
令和6年10月31日（木）	13時30分～	
令和6年11月27日（水）	13時30分～	
令和6年12月20日（金）	13時30分～	
令和7年1月29日（水）	13時30分～	
令和7年3月4日（火）	15時～	

（2）事務所移転等

ア 事務所移転

令和6年7月23日（火）より、事務所を鈴鹿市文化会館2Fに移転しました。
また、それに伴い、開所日・時間を下表のとおり変更しました。

	変更前	変更後
開所日	月曜日～金曜日	火曜日～土曜日
開所時間	午前8時30分～午後5時15分	午前9時～午後5時15分
休業日	① 土曜日、日曜日、祝日 ② 年末年始	① 日曜日、月曜日、祝日（※） ② 文化会館の休館日

※ 祝日については、職員の年間勤務日を調整の上、開所又は休業しています。

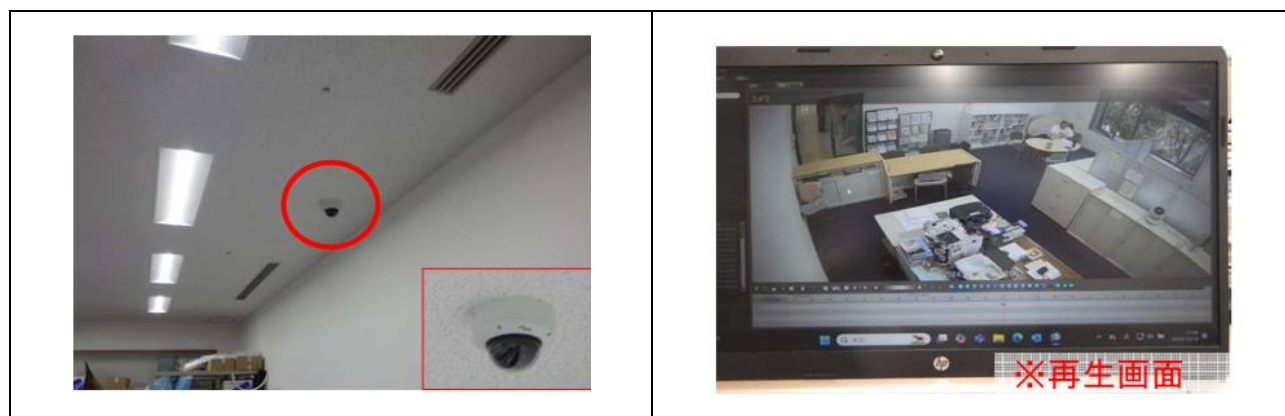


イ 監視カメラの設置

威力業務妨害等の不法行為や、カスタマーハラスメントへの対策として、監視カメラを設置しました。

なお、設置・運用については、「鈴鹿市防犯カメラの設置及び運用に関する条例」の規定に沿って実施しています。

(参考写真)



ウ インターネット・セキュリティの導入

世界的に多発するサイバー犯罪への対策として、統合脅威管理型機器（UTM）の設置及び総合的サポート業務の委託を行いました。

(※ 参考写真)



エ その他

「鈴鹿市文化会館」ネーミングライツ導入により、本協会所在地につきましては、令和7年4月1日より「ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿（鈴鹿市文化会館）2F」と表記しています。

決 算 報 告 書
貸 借 対 照 表
令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	11,634,452	7,747,853	3,886,599
未収金	0	31,250	△31,250
前払金	0	33,840	△33,840
流動資産合計	11,634,452	7,812,943	3,821,509
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	120,000,000	120,000,000	0
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,944,680	5,283,920	△1,339,240
減価償却引当資産	1,751,399	1,751,399	0
記念事業準備資金	2,000,000	2,000,000	0
特定資産合計	7,696,079	9,035,319	△1,339,240
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	319,440	0	319,440
その他固定資産合計	319,441	1	319,440
固定資産合計	158,015,520	159,035,320	△1,019,800
資産合計	169,649,972	166,848,263	2,801,709
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,281,808	587,531	2,694,277
前受金	376,000	305,000	71,000
預り金	271,577	408,930	△137,353
賞与引当金	1,309,192	1,051,650	257,542
流動負債合計	5,238,577	2,353,111	2,885,466
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,944,680	5,283,920	△1,339,240
固定負債合計	3,944,680	5,283,920	△1,339,240
負債合計	9,183,257	7,637,031	1,546,226
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	150,000,000	150,000,000	0
指定正味財産合計	150,000,000	150,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(150,000,000)	(150,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,751,399)	(3,751,399)	(0)
正味財産合計	160,466,715	159,211,232	1,255,483
負債及び正味財産合計	169,649,972	166,848,263	2,801,709

正味財産増減計算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[557,050]	[557,050]	[0]
基本財産受取利息	557,050	557,050	0
受取会費	[634,000]	[666,000]	[△ 32,000]
賛助会員受取会費	(634,000)	(666,000)	(△ 32,000)
団体会員受取会費	390,000	380,000	10,000
個人会員受取会費	244,000	286,000	△ 42,000
事業収益	[3,024,203]	[376,023]	[2,648,180]
受託事業収益	551,803	326,023	225,780
参加費等収益	152,400	50,000	102,400
負担金収益	2,320,000	0	2,320,000
受取補助金等	[31,399,000]	[22,742,000]	[8,657,000]
受取鈴鹿市補助金	31,299,000	22,642,000	8,657,000
受取民間助成金	100,000	100,000	0
受取寄付金	[331,400]	[384,100]	[△ 52,700]
受取寄付金(特定)	331,400	383,600	△ 52,200
受取寄付金(一般)	0	500	△ 500
雑収益	[205,545]	[15,280]	[190,265]
受取利息	9,385	320	9,065
雑収益	196,160	14,960	181,200
経常収益計	36,151,198	24,740,453	11,410,745
(2) 経常費用			
事業費	[30,016,288]	[22,929,385]	[7,086,903]
給料手当	14,420,784	14,094,313	326,471
臨時雇賃金	945,317	904,274	41,043
賞与引当金繰入額	1,309,192	1,051,650	257,542
退職給付費用	602,800	446,640	156,160
福利厚生費	2,727,672	2,642,938	84,734
旅費交通費	5,954,682	207,816	5,746,866
通信運搬費	318,435	257,078	61,357
消耗什器備品費	0	75,541	△ 75,541
消耗品費	709,259	513,878	195,381
印刷製本費	70,526	95,098	△ 24,572
燃料費	15,065	8,680	6,385
光熱水料費	75,230	69,252	5,978
賃借料	791,921	708,962	82,959
保険料	65,564	65,240	324
諸謝金	597,686	632,121	△ 34,435
支払負担金	131,100	53,200	77,900
委託費	1,261,025	936,154	324,871
支払手数料	1,000	7,950	△ 6,950
雑費	19,030	158,600	△ 139,570

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	[4,879,427]	[1,732,757]	[3,146,670]
役員報酬	120,000	120,000	0
給料手当	638,296	646,732	△ 8,436
福利厚生費	109,465	112,591	△ 3,126
会議費	148,080	188,580	△ 40,500
旅費交通費	0	2,865	△ 2,865
通信運搬費	21,139	13,506	7,633
減価償却費	29,040	0	29,040
消耗什器備品費	2,031,540	198,956	1,832,584
消耗品費	501,651	60,411	441,240
修繕費	8,150	88,957	△ 80,807
印刷製本費	2,534	2,534	0
燃料費	3,767	0	3,767
光熱水料費	18,807	15,002	3,805
賃借料	28,039	30,627	△ 2,588
保険料	44,750	44,900	△ 150
租税公課	7,000	6,000	1,000
支払負担金	141,576	68,616	72,960
委託費	930,283	96,800	833,483
支払手数料	73,310	35,680	37,630
雑費	22,000	0	22,000
經常費用計	34,895,715	24,662,142	10,233,573
当期經常増減額	1,255,483	78,311	1,177,172
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,255,483	78,311	1,177,172
一般正味財産期首残高	9,211,232	9,132,921	78,311
一般正味財産期末残高	10,466,715	9,211,232	1,255,483
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	150,000,000	150,000,000	0
指定正味財産期末残高	150,000,000	150,000,000	0
III 正味財産期末残高	160,466,715	159,211,232	1,255,483

正味財産増減計算書内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[557,050]	[0]	[557,050]
基本財産受取利息	557,050	0	557,050
受取会費	[634,000]	[0]	[634,000]
賛助会員受取会費	634,000	0	634,000
事業収益	[3,024,203]	[0]	[3,024,203]
受託事業収益	551,803	0	551,803
参加費等収益	152,400	0	152,400
負担金収益	2,320,000	0	2,320,000
受取補助金等	[25,276,916]	[6,122,084]	[31,399,000]
受取鈴鹿市補助金	25,176,916	6,122,084	31,299,000
受取民間助成金	100,000	0	100,000
受取寄付金	[331,400]	[0]	[331,400]
受取寄付金(特定)	331,400	0	331,400
雑収益	[187,900]	[17,645]	[205,545]
受取利息	0	9,385	9,385
雑収益	187,900	8,260	196,160
経常収益計	30,011,469	6,139,729	36,151,198
(2) 経常費用			
事業費	[30,016,288]	[0]	[30,016,288]
給料手当	14,420,784	0	14,420,784
臨時雇賃金	945,317	0	945,317
賞与引当金繰入額	1,309,192	0	1,309,192
退職給付費用	602,800	0	602,800
福利厚生費	2,727,672	0	2,727,672
旅費交通費	5,954,682	0	5,954,682
通信運搬費	318,435	0	318,435
消耗品費	709,259	0	709,259
印刷製本費	70,526	0	70,526
燃料費	15,065	0	15,065
光熱水料費	75,230	0	75,230
賃借料	791,921	0	791,921
保険料	65,564	0	65,564
諸謝金	597,686	0	597,686
支払負担金	131,100	0	131,100
委託費	1,261,025	0	1,261,025
支払手数料	1,000	0	1,000
雑費	19,030	0	19,030
管理費	[0]	[4,879,427]	[4,879,427]
役員報酬	0	120,000	120,000
給料手当	0	638,296	638,296
福利厚生費	0	109,465	109,465

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
会議費	0	148,080	148,080
通信運搬費	0	21,139	21,139
減価償却費	0	29,040	29,040
消耗什器備品費	0	2,031,540	2,031,540
消耗品費	0	501,651	501,651
修繕費	0	8,150	8,150
印刷製本費	0	2,534	2,534
燃料費	0	3,767	3,767
光熱水料費	0	18,807	18,807
賃借料	0	28,039	28,039
保険料	0	44,750	44,750
租税公課	0	7,000	7,000
支払負担金	0	141,576	141,576
委託費	0	930,283	930,283
支払手数料	0	73,310	73,310
雑費	0	22,000	22,000
経常費用計	30,016,288	4,879,427	34,895,715
当期経常増減額	△4,819	1,260,302	1,255,483
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△4,819	1,260,302	1,255,483
一般正味財産期首残高	6,651,728	2,559,504	9,211,232
一般正味財産期末残高	6,646,909	3,819,806	10,466,715
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	150,000,000	0	150,000,000
指定正味財産期末残高	150,000,000	0	150,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	156,646,909	3,819,806	160,466,715

財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針

(1) 適用している会計基準

平成 20 年 4 月 11 日(改正令和 2 年 5 月 15 日)に内閣府公益認定等委員会により公表された「公益法人会計基準」を適用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券として償却原価法をとっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法により計上している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する額を計上している。

賞与引当金は、夏季賞与の 4/6 に相当する額を計上している。

(5) 消費税等に係る会計処理

消費税等に係る会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(地方債)	120,000,000	—	—	120,000,000
定期預金	30,000,000	—	—	30,000,000
小 計	150,000,000	—	—	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	5,283,920	602,800	1,942,040	3,944,680
減価償却引当資産	1,751,399	—	—	1,751,399
記念事業準備資金	2,000,000	—	—	2,000,000
小 計	9,035,319	602,800	1,942,040	7,696,079
合 計	159,035,319	602,800	1,942,040	157,696,079

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券(地方債)	120,000,000	120,000,000	—	—
定期預金	30,000,000	30,000,000	—	—
小 計	150,000,000	150,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	3,944,680	—	—	3,944,680
減価償却引当資産	1,751,399	—	1,751,399	—
記念事業準備資金	2,000,000	—	2,000,000	—
小 計	7,696,079	—	3,751,399	3,944,680
合 計	157,696,079	150,000,000	3,751,399	3,944,680

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 減価償却引当資産内訳

(単位：円)

項 目	金 額
車両	1,081,499
ソフトウェア	669,900
合 計	1,751,399

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
車両備品（公用車）	1,081,500	1,081,499	1
ソフトウェア Infinity（20年基準）	635,040	635,040	0
什器備品（監視カメラ）	348,480	29,040	319,440
合 計	2,065,020	1,745,579	319,441

※ソフトウェアの減価償却は、直接法による。

7. 保証債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損
基本財産(投資有価証券) 三重県公債 (27-1)	120,000,000	119,796,000	204,000
合 計	120,000,000	119,796,000	204,000

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名 称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末 残 高	貸借対照表 上の記載区分
国際交流事業 市 補助金	鈴鹿市	0	31,299,000	31,299,000	0	—
東海テレビ国際 基金助成	東海テレ ビ国際基金	0	100,000	100,000	0	
合 計	—	0	31,399,000	31,399,000	0	—

10. 関連当事者との取引

なし

11. 重要な後発事象

なし

付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているため省略

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,283,920	602,800	1,942,040	—	3,944,680
賞与引当金	1,051,650	1,309,192	1,051,650	—	1,309,192

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産	普通預金			
	百五銀行 鈴鹿支店	No. 365008	運転資金として	5,879,985
	三十三銀行 神戸支店	No. 1349239	運転資金として	5,727,731
	鈴鹿農業協同組合 本店	No. 0015503	運転資金として	26,736
	百五銀行 鈴鹿支店	No. 1219117	助成事業用	0
流動資産合計				11,634,452
(固定資産) 基本財産	定期預金			
	百五銀行 鈴鹿支店	No. 1335848	公益目的使用財産であり，運用益を公益目的事業の財源として使用している	10,000,000
	三十三銀行 神戸支店	No. 2075146	〃	10,000,000
	鈴鹿農業協同組合 本店	No. 28228611	〃	10,000,000
	投資有価証券			
	三重県公債	三重県公債 (27-1)	〃	120,000,000
基本財産合計				150,000,000
特定資産	退職給付引当資産	三十三銀行 鈴鹿支店 No. 1913949	退職給付引当資産として管理されている預金	3,944,680
	減価償却引当資産	百五銀行 鈴鹿支店 No. 593660	減価償却引当資産として管理されている預金	1,751,399
	記念事業準備資金	三十三銀行 鈴鹿支店 No. 1908279	周年事業用積立資産として管理されている預金	2,000,000
	特定資産合計			7,696,079
その他の 固定資産	車両運搬具	公用車(アクティ)	公益目的等保有財産であり，公益目的事業、法人運営に使用している	1
	ソフトウェア	会計ソフト(infinity)	法人運営に使用している	0
	什器備品	監視カメラ	法人運営に使用している	319,440
	その他の固定資産合計			319,441
固定資産合計				158,015,520
資産の部合計				169,649,972
流動負債	未払金	年金機構等に対する未払額	時間外，社会保険，市補助金返還、支払 17 件の未払い分	3,281,808
	前受金	わいわい春まつり協賛金， 次年度賛助会費等	わいわい春まつりの協賛金，賛助会費	376,000
	預り金	職員からの預り金	社会保険料，労働保険料	271,577
	賞与引当金	夏季賞与引当金	12 月-3 月分 職員 3 名分	1,309,192
	流動負債合計			5,238,577
固定負債	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	3,944,680
固定負債合計				3,944,680
負債の部合計				9,183,257
正味財産				160,466,715